

公益社団法人 日本地下水学会
2016 年度 定期代議員総会 議事録

1. 開催日時：2016 年 5 月 7 日(土) 15：00～17：30
2. 開催場所：日本工営(株) 九段オフィス 大会議室（4 階中庭棟）
3. 代議員総数：25 人
4. 出席代議員数および氏名

出席 18 人 欠席 7 人

○：出席，×：欠席

公益社団法人 日本地下水学会 代議員(25 名)								
井岡 聖一郎	○	石田 聡	○	江種 伸之	×	小野寺 真一	○	
小菅 誠一	×	小松 満	○	下村 雅則	○	白石 知成	○	
進士 喜英	×	大東 憲二	○	高橋 直人	×	高橋 昌弘	○	
竹内 真司	○	唐 常源	○	中川 啓	○	中野 勝志	○	
長谷川 琢磨	○	林 武司	○	菱谷 智幸	○	檜山 哲哉	×	
深田 園子	○	靱井 和朗	×	山口 嘉一	×	山中 勤	○	
吉岡 真弓	○							

欠席者の内、委任状受領者

5 名：江種 伸之、小菅 誠一、檜山 哲哉、靱井 和朗、山口 嘉一（議長へ委任）

1 名：進士 喜英（菱谷智幸代議員へ委任）

5. 出席役員（理事、監事）数および氏名

出席 16 人 欠席 1 人

○：出席，×：欠席

公益社団法人 日本地下水学会 理事(15 名)								
今村 聡	×	今井 久	○	小野寺 真一	○	川端 淳一	○	
高坂 信章	○	坂本 大	○	白石 知成	○	杉田 文	○	
鈴木 弘明	○	竹内 真司	○	谷口 真人	○	徳永 朋祥	○	
中川 啓	○	中屋 眞司	○	古川 正修	○			

公益社団法人 日本地下水学会 監事(2 名)			
平山 光信	○	村田 正敏	○

6. 総会の成立

代議員合計 25 名中 24 名が議決権を行使する状態にあり，総会は成立する。

7. 議長：林 武司 代議員

8. 議事録作成者：白石 知成 理事

9. 代議員総会資料

- 資料-0 : 公益社団法人日本地下水学会 2016年度 定期代議員総会 議事次第
- 資料-1 : 公益社団法人日本地下水学会 2015年度 事業報告書
- 資料-2 : 公益社団法人日本地下水学会 2015年度 決算報告書
- 資料-3 : 公益社団法人日本地下水学会 監査報告書
- 資料-4-1 : 公益社団法人日本地下水学会 代議員総会運営規程 (案)
- 資料-4-2 : 公益社団法人日本地下水学会 定款
- 資料-4-3 : 公益社団法人日本地下水学会 施行細則
- 資料-4-4 : 代議員よりの意見書および監事の見解 (当日の追加資料)
- 資料-5 : 名誉会員について
- 資料-6 : 公益社団法人日本地下水学会 2016年度 事業計画書
- 資料-7 : 公益社団法人日本地下水学会 2016年度 収支予算書
- 資料-8-1 : 若手地下水研究助成事業実施の背景、状況について
- 資料-8-2 : 平成 28 年度「若手地下水研究助成」(若手地下水研究奨励賞) 応募要領、申請書
- 資料-8-3 : 公益社団法人日本地下水学会 若手地下水研究助成規程
- 資料-9 : 公益社団法人日本地下水学会 マイナンバー情報取扱い・管理規程

10. 議事の経過の要領およびその結果

定刻に至り、事務局が 6. のとおり総代議員の議決権数の過半数に相当する代議員の出席もしくは委任状があったので、本会は適法に成立したので開会する旨を宣した。議長の選任について代議員に諮ったところ、満場一致をもって代議員 林武司氏が議長に選任された。林武司代議員は議長席に着き、直ちに議事に入った。

なお、欠席代議員の進士喜英氏(代議員：菱谷智幸氏に委任)より第 2 号議案に対する意見書が提出されたことを受け、代議員と役員との兼務に関する規程(代議員総会運営規程(案))に対して審議を行うこととなり、第 2 号議案に続いて各議案の審議、報告が行われた。

【審議事項】

第 2 号議案：代議員総会運営規程承認の件

- ・議長の指名により、白石知成総務委員長から資料 4-1 の規程(代議員と役員との兼務を認める規程)作成に対する経緯について説明があり、資料 4-4 に示す進士喜英代議員からの意見書を白石知成総務委員長が代読するとともに、平山光信監事から「代議員と理事の兼任に関する監事の見解」に関する説明があった。その結果、規程案の修正に対する意見が過半数を超えた(24 名中、15 名：委任した欠席者を含む)ため、議長により修正意見のとりまとめが行われた。議決結果は以下のとおり。

(修正箇所：3 か所)

- ① 第 2 条第 3 項 「過半数」→「五分の一」
- ② 第 6 条第 1 項 「(団体会員にあつては指定代表者)」→削除

③ 附則 「規程制定後」 → 「規程制定時」

- ・現状の運営体制について、代議員と役員の兼務を認めるものの、代議員と役員の独立性維持のため、兼務者がゼロとなる運営体制の構築を目指すこととし、規程が了承された。なお、他の議案に対しては、制定された代議員総会運営規程に基づき審議されることとなった。

第1号議案：2015年度（公益法人第6期）決算承認の件

- ・議長の指名により、高坂信章会計委員長から、資料-2に基づき2015年度貸借対照表、損益計算書、財産目録に関する報告があった。引き続き、平山光信監事から、資料-3に基づき適正な執行がなされていることを確認したとの監査報告が行われた。
- ・2015年度決算、監査報告について代議員に諮ったところ満場一致で了承された。

第3号議案：名誉会員承認の件

- ・議長の指名により、川端淳一表彰委員長から資料-5により名誉会員選出の経緯について説明があり、2名の名誉会員について代議員に諮ったところ満場一致で了承された。
- ・名誉会員の選出条件に関して、より限られた条件に見直した方が良い、との意見が代議員より出され、今後理事会にて検討することとなった。

【報告事項】

1. 2015年度 事業報告

- ・議長の指名により、白石知成総務委員長から、資料-1に基づき2015年度事業報告があった。
- ・代議員からの指摘により、誤字等の修正を行うこととなった。

2. 2016年度 事業計画

- ・議長の指名により、白石知成総務委員長から、資料-6に基づき2016年度事業計画に関する説明があった。

3. 2016年度 予算

- ・議長の指名により、高坂信章会計委員長から、資料-7に基づき2016年度予算に関する報告があった。

4. 若手地下水研究助成事業について

- ・議長の指名により、白石知成総務委員長から、資料-8-1～8-3に基づき2016年度から実施することとなった若手地下水研究助成事業に関する報告があった。
- ・事業の継続を目指すとともに、改善を行っていく方針であることが説明された。

5. マイナンバー情報取扱いについて

- ・議長の指名により、白石知成総務委員長から、資料-9に基づきマイナンバー情報取扱い・運営規程の制定に関する報告があった。

以上をもって本日の議事が終了したので、議長は17時30分閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し議長及び議事録作成者が次に記名押印する。

2016年5月7日

公益社団法人日本地下水学会 代議員総会

議長：林 武司

議事録作成者：白石 知成

